

令和7年8月27日

北島町との「環境価値を活用した地域脱炭素の取組に関する連携協定」の締結について

トモニホールディングスグループの株式会社徳島大正銀行及びとくぎんトモニリンクアップ株式会社は、北島町及び業務提携先の株式会社バイウィル（東京都中央区、代表取締役社長：下村 雄一郎）と「環境価値を活用した地域脱炭素の取組に関する連携協定」を締結しましたので、お知らせいたします。

本協定では4者が協力し、J-クレジット(※)をはじめとした各種環境価値に関する情報の共有化や事業の推進等を通じて相互の連携を強化し、地域におけるカーボンニュートラル及びサーキュラーエコノミーの実現に寄与することを目的としています。

なお、北島町は令和3年10月1日に「北島町ゼロカーボンシティ」を宣言しており、同町と徳島大正銀行は令和6年3月27日に「ゼロカーボンシティの実現に向けた連携協定」を締結しました。本協定は「北島町ゼロカーボンシティ」の実現に向けた具体的な取組の一環です。

当行は引き続き、「人、地域、社会と、ともに成長し続ける銀行」を目指し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 協定内容

- (1) 環境価値に関する情報・サービス・ノウハウ等の提供
- (2) J-クレジットの創出
- (3) その他、本協定の目的に資すると当事者が認める事項

2. 協定締結日

令和7年8月26日（火）



(写真左から) とくぎんトモニリンクアップ 代表取締役社長 天野嘉彦、徳島大正銀行 常務取締役 岡道信、北島町長 古川保博 様、(株)バイウィル 執行役員 サステナビリティ事業本部長 齋藤雅英 様

※J-クレジットとは、省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用等、事業者による脱炭素活動により得られたCO2等の温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証したもの。発行されたクレジットは他の企業等に売却することができ、購入者はカーボン・オフセットに活用することができる。